

# 巨大エンジンに込める匠の技。



1~4万トンクラスの船舶用ディーゼルエンジンを製造しています。シェアはこのクラスでは世界トップ。最大で3階建てビルに匹敵するほど巨大なエンジンには、ミクロン単位のテクノロジーが詰まっています。



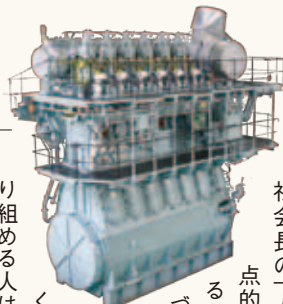
代表取締役社長  
榎田 裕

船のエンジンについてお勉強中



## Q 女性が活躍している部門はありますか？

弊社では女性・男性に関係なく、やりたい仕事があれば何でもやっていい。だから女性は総務や経理に限らず、技術系部門でも活躍しています。人数は多くありませんが、ほとんど入って欲しいですね。また学部も工学部だけでなく他学部出身の人もいます。今



部署によって違いますが、物を作る技術者はずっと同じ仕事をしている人が多いですね。これは弊社社長の「人の得意な部分を重点的に伸ばせば天才になるかも」という考えに基づいています。弊社では、採用時に一芸を重視していますが、何でも人に負けないくらいにマニアックに取り組める人は、仕事にも同じぐらい真剣になれるんです。

やはり社員には機械や船・海が好き人が多いですね



総務部・新卒採用担当 安藤さん

## Q エンジニアの方は、入社後ずっと同じ仕事をしているんですか？

簡単に言うと、4サイクルエンジンは静かで振動が少なく、2サイクルは熱効率が良いからです。だから熱効率が良い＝燃費が良いことが求められる商船は2サイクル、乗り心地を重視する客船には4サイクルが採用されています。エンジンは低速で運転させると船のプロペラ効率が良くなるんですが、4サイクルだと構造上低速運転ができないんです。

マキタのエンジンを売りまくっている女性も、人間社会学科出身です。



## Q 車のエンジンと違い、船のエンジンはなぜ2サイクルなのですか？

## Q 作られているエンジンは、全てオーダーメイドなんですか？

船のエンジンというのは特殊で、同じ設計図を元にして様々なメーカーが独自仕様のエンジンを作っています。弊社ではMAN Diesel & Turbo社の設計図を元に、お客様がどういう使い方をされたいかに合わせ、その都度様々なパターンの中から最適なパーツを組み合わせて製造しています。他メーカーと同じ図面を用いているので、図面以上のエンジンを作らなければ競争に勝てない。そこが技の見せ所ですね。

宇高連絡船に積まれていたエンジンの模型



### REPORT

船のディーゼルエンジンは全てオーダーメイドで、図面は同じでも、注文によって1つ1つ最適な調整を行っていることに驚きました。図面以上のものを作るためには、技術者の方々の経験と繊細な技術がとても大切なことを実感しました。



香川大学経済学部  
1年 多田さん

## 株式会社マキタ

香川県高松市朝日町4丁目1-1  
TEL:087-821-5501  
FAX:087-821-5510  
設立:明治43年4月1日  
資本金:1億円  
売上高:143億円(2015年3月期)  
従業員数:285名



<http://www.makita-corp.com>